第 8 回　シンポジウム

# 持続可能な水道システムの確立

## ～次世代水道を見据えた先進事例～

平成 28 年 8 月 25 日(木)、26 日(金)

25 日：10:00～16:45　交流会：17:15～19:00　26 日：10:00～17:15

会場：横浜国立大学理工学部 講義棟 A-107 室

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

主催：「持続可能な水道システムの確立」企画委員会

共催：横浜国立大学大学院　工学研究院

公式 Web サイト：
http://www.v-academia.jp/e_swss/

運営受託：株式会社ベンチャー・アカデミア
〒230－0045　横浜市鶴見区末広町 1-1-40　横浜市産学共同研究センター研究棟 204
TEL／FAX　045－718－5325　E-Mail：symposium@v-academia.jp

【第8回　シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」～次世代水道を見据えた先進事例～　開催概要】

【開催趣旨】

水道は重要なライフラインです。我が国の水道技術は極めて高く、 国際的にも指導的な立場にあります。しかし一方では施設の老朽化が進み、安定した水供給に障害が発生しつつあることも事実です。

多くの水道事業体からの要望を踏まえ、第 8 回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」を開催いたします。今回は「次世代水道を見据えた先進事例」を取り上げます。水道事業を末永く持続させてゆくために意欲的な取り組みを始めている、全国の規模の異なる事業体を中心に多数の講演を予定しています。また本シンポジウムには毎年多数の方々が参加されており、お互いの交流を深めるとともに情報交換の場としても高い評価を頂いています。

【主催】

「持続可能な水道システムの確立」企画委員会

【共催】

横浜国立大学大学院　工学研究院

【後援】

厚生労働省生活衛生・食品安全部水道課、
神奈川県企業庁、神奈川県内広域水道企業団、川崎市上下水道局、さいたま市水道局、札幌市水道局、仙台市水道局、千葉県水道局、東京都水道局、新潟市水道局、八戸圏域水道企業団、横須賀市上下水道局、横浜市水道局、塩化ビニル管・継手協会、（公財）給水工事技術振興財団、（公財）水道技術研究センター、
（一社）全国上下水道コンサルタント協会、（公社）日本水道協会、日本水道鋼管協会、
（一社）日本水道工業団体連合会、（一社）日本ダクタイル鉄管協会、配水用ポリエチレンパイプシステム協会、
（公財）横浜観光コンベンションビューロー、（株）水道産業新聞社、（株）日本水道新聞社

【運営受託】

株式会社ベンチャー・アカデミア（横浜国立大学　大学研究成果活用企業）

【受講料】

2 日間で 12,960 円（税込）　交流会は当日会費として 1,000 円をお支払い下さい。

【定員】

120 名（先着順）

【申込期間】

平成 28 年 5 月 10 日（火）～7 月 29 日（金）（定員になり次第締切ります。）

第 8 回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」主催者挨拶

「持続可能な水道システムの確立」企画委員会　委員長　清塚　雅彦
（横浜市水道局　水道技術管理者　配水部長）

我が国の急速な経済の成長を支えてきた全国の水道施設・管路が続々と更新の時期を迎えています。国民の生活に直結するライフラインである水道のサービスを持続しながら、どのように維持管理し、更新を進めていくかは喫緊の課題です。

昨年のシンポジウムには全国の水道事業体をはじめ、定員を超える 173 名ものご参加をいただき大盛況に終わりました。今回は「次世代水道を見据えた先進事例」をテーマに、水道事業体を中心に事故事例から公民連携・公公連携など、多彩な講演を予定しております。ご来場の皆様にご満足いただける内容であると確信しておりますので、皆様奮ってご参加下さいますよう御願いいたします。また、皆様より関係各部署にご周知していただくことで、多くの方々のご参加を期待しております。

第 8 回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」共催者挨拶

横浜国立大学大学院工学研究院長　福富　洋志

日頃より横浜国立大学大学院工学研究院にご理解を賜りありがとうございます。さて例年開催しております、シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」を、本年度も開催の運びとなりました。今回のシンポジウムが水道技術者のキャリアアップや「持続可能な水道システムの確立」の高度化に役立つことを願っております。皆様の一層のご発展をお祈りしております。

【シンポジウムプログラム】

※プログラム内容は変更になる場合があります。

| | | 演題　／　講師 |
|---|---|---|
| 8月25日（木） | 10:00～10:15 | 主催者挨拶<br>**清塚　雅彦**　「持続可能な水道システムの確立」企画委員会　委員長<br>横浜市水道局　水道技術管理者　配水部長 |
| | | 共催者挨拶<br>**福富　洋志**　横浜国立大学大学院　工学研究院長 |
| | 10:15～10:30 | スケジュール・会場案内 |
| | 10:30～11:30 | ＜基調講演＞「次世代水道におけるマネジメントの高度化について」<br>**野口　和彦**　横浜国立大学大学院　環境情報研究院　教授<br>横浜国立大学　リスク共生社会創造センター　センター長 |
| | 11:30～12:30 | 昼休み |
| | 12:30～13:30 | 講演：「多摩地区水道の都営一元化と施設整備」<br>**鈴木　真佐次**　東京都水道局　多摩水道改革推進本部　調整部<br>技術指導課　統括課長代理（技術担当） |
| | 13:30～14:30 | 講演：「添架管の腐食事故及び延命化を目的とした腐食対策の検討」<br>**窪田　雄二**　横浜市水道局　給水サービス部給水維持課　水道メーター係長<br>**小西　孝之**　横浜市水道局　配水部配水課　課長補佐 |
| | 14:30～14:45 | 休憩 |
| | 14:45～15:45 | 講演：「川崎市長沢浄水場に導入した最新浄水処理技術」<br>**有馬　隼人**　川崎市上下水道局　水管理センター　水道施設管理課　課長補佐<br>**小原　弘充**　水 ing 株式会社　上水計画技術課　副参事 |
| | 15:45～16:45 | ＜招待講演＞「新水道ビジョンの位置づけと留意すべき課題」<br>**眞柄　泰基**　全国簡易水道協議会　相談役 |
| | 17:15～19:00 | 交流会（希望者のみ、別途参加費¥1,000）：横浜国立大学工学部　第二食堂 |
| 8月26日（金） | 10:00～10:10 | スケジュール案内 |
| | 10:10～11:00 | 講演：「かながわ方式による公民連携モデルの構築について」<br>**宮林　正也**　神奈川県企業局　水道部　計画課長 |
| | 11:00～11:50 | 講演：「住民との連携から持続的な水道政策を考える」<br>**吉岡　律司**　矢巾町　企画財政課　課長補佐兼政策推進室長補佐 |
| | 11:50～12:50 | 昼休み |
| | 12:50～13:15 | 講演：「佐世保市でのアセットマネジメント導入に向けた取り組み」<br>**笹山　太**　佐世保市水道局　水道施設課　水道施設係　主査 |
| | 13:15～13:40 | 講演：「DBO 方式による浄水場統合事業について」<br>**酒井　雅史**　メタウォーター株式会社　執行役員　PPP 事業部長 |
| | 13:40～14:40 | 講演：「地方の視点から持続可能な水道システムを考える… 沖縄在住者からの問題提起」<br>**佐々木　隆**　水道技術研究センター　技術顧問 |
| | 14:40～14:55 | 休憩 |
| | 14:55～16:45 | パネルディスカッション：「次世代水道を見据えて」<br>コーディネーター：**清塚　雅彦**　「持続可能な水道システムの確立」企画委員会　委員長<br>横浜市水道局　水道技術管理者　配水部長<br>パネリスト：<br>**佐々木　隆**　水道技術研究センター　技術顧問<br>**笹山　太**　佐世保市水道局　水道施設課　水道施設係　主査<br>**野口　和彦**　横浜国立大学大学院　環境情報研究院　教授<br>**宮林　正也**　神奈川県企業局　水道部　計画課長<br>**吉岡　律司**　矢巾町　企画財政課　課長補佐兼政策推進室長補佐 |
| | 16:45～17:15 | 閉会挨拶　**朝倉　祝治**　横浜国立大学　名誉教授 |

交流会は受講者以外の関係者も参加できます。参加費は当日会場でお支払いください。

# 【お申込方法】

【E-Mail によるお申込み】

別紙受講申込書に記載されている必要事項をご記入の上、symposium@v-academia.jp まで送信してください。

【ファクスによるお申込み】

別紙 FAX 申込書に必要事項をご記入の上、045－718－5325 まで FAX 送信して下さい。

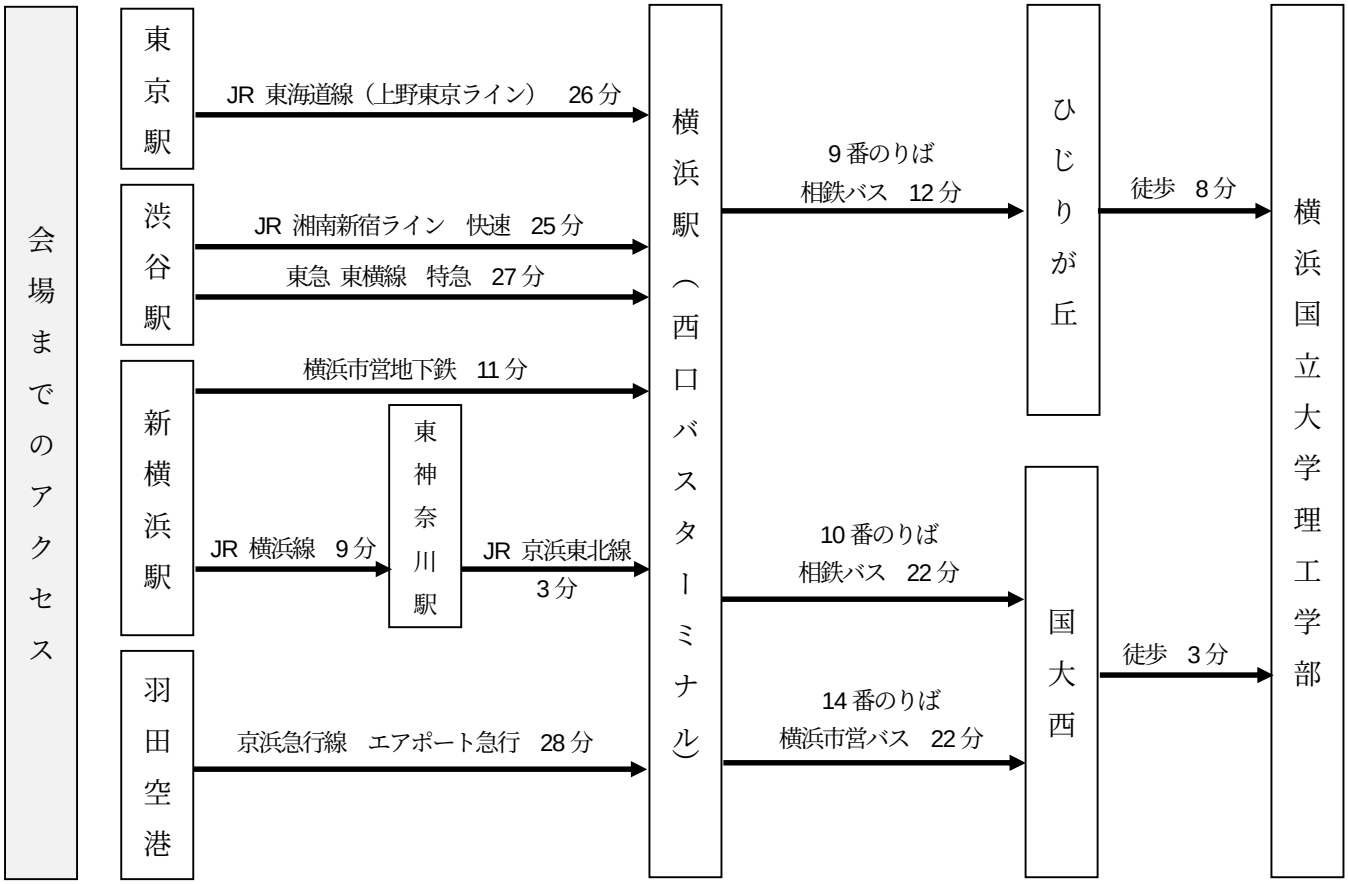
株式会社ベンチャー・アカデミア
（住所）〒230－0045　横浜市鶴見区末広町 1-1-40　横浜市産学共同研究センター研究棟 204
（TEL／FAX）045－718－5325
（E-Mail）symposium@v-academia.jp

お申込時にご提示いただいた個人情報は、本シンポジウム運営上の連絡・統計以外には使用いたしません。ただし、お申込時に希望された方に対しては、今後のシンポジウム、横浜国立大学公開講座のご案内の際に利用させていただくことがあります。

【受講料について】

受講料（¥12,960）は銀行振込にて平成 28 年 8 月 8 日（月）までに下記の口座にお振込みください。お手数ですが振込手数料はご負担くださいますようお願いいたします。お振込確認後、受講票と詳しい交通案内を電子メールにてお送りいたします。

**三菱東京 UFJ 銀行　横浜駅前支店　普通　2835353　（株）ベンチャー・アカデミア**

交流会会費は（自由参加、¥1,000）当日会場にて現金でお支払いください。

皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。